

電子写真技術部会 2024 年度活動報告

2025.01.24 吉田健

【1】電子写真技術部会技術委員：11名（現在）

主査：吉田 健（リコー）

委員：服部 好弘(コニカミルタ), 小森 智裕(日機装), 渡辺 猛(東芝テック), 古川 利郎(ブラザー),
米山 博人(富士フイルムビジネスイノベーション), 兪 一梅(富士フイルムビジネスイノベーション)
廣瀬 光章(リコー), 福島 直樹(キヤノン)

新委員：古田 達也(コニカミルタ), 豊原 裕一郎(キヤノン)

永瀬 幸雄さん(キヤノン), 伊藤 善邦さん(キヤノン), 松代 博之さん(元リコー), 藤井 章照さん(三菱ケミカル)が退任

【2】活動概要

- ・定例会議 10 回（対面開催 2 回、Teams 会議開催 8 回）
- ・日本画像学会 2024 年度シンポジウム（12 月） 電子写真技術の最新動向発表（小森委員）
- ・第四回複写機遺産認定，第五回募集
- ・ICJ2024 オーガナイズドセッション実施
- ・研究会開催予定（会場&Online）2025 年 2 月 7 日

【3】複写機遺産認定活動（第四回 服部委員長）

2024 年度の活動では以下を実施。

- ・2024 年 6 月に第四回認定授与式を実施，プレスリリース
- ・2024 年 8 月に第五回認定式募集を実施

第五回複写機遺産認定は以下のスケジュールで実施予定

- ・2025 年 1 月 10 日に複写機遺産候補の推薦締切（締切り済）
- ・2025 年 1 月から 11 月にかけて書類審査及び現地視察等を行い，候補を選出。
- ・2026 年 2 月(未定)に理事会の承認を経て，学会ホームページで公開（公開日未定）。
- ・2026 年度の日本画像学会年次大会の中で，認定遺産の紹介および認定証授与式を実施。

【4】2024 年度 第 2 回技術研究会（通算 160 回）

テーマ：『省人化・効率化に貢献するプリンティング関連技術』～開発・生産の現場からエンドユーザーまで～

開催日時：2025 年 2 月 7 日（金）10:45～17:15

開催方法：会場(ユニコムプラザさがみはら)とオンライン(Zoom meeting)のハイブリッド開催

企画委員長：古田 達也（コニカミルタ）

概要：最近では人手不足が深刻化する中，省人化や効率化の重要性が高まっています。社会のニーズに対し，プリンティング関連の省人化・効率化の技術は，皆さまのビジネスをより良くする手助けをすることができますと考えています。本年度のテーマは『省人化・効率化に貢献するプリンティング関連技術』～開発・生産の現場からエンドユーザーまで～です。技術研究会では，プリンティング技術がどのように未来を切り拓くのか，皆さんと一緒にディスカッションする時間を設けております。

	講演題目	講演者	所属
1	サロゲートモデルと多目的最適化を用いた定着器設計手法	吉岡 広起 様 中尾 修一 様	キヤノン
2	感光体外観検査の進化 ～光沢表面3D 計測技術と AI の活用～	駒宮 大介 様 桑原 宏萌 様 瀧田 浩平 様	山梨電子 リコー リコー
3	インライン針なし綴じ技術の高性能化	荻野 孝 様	富士フイルムビジネス イノベーション
4	インテリジェントメディアセンサーによる紙種判別技術を用いた 操作の自動化と生産性向上	辻本 隆浩 様	コニカミノルタ
5	かんたんカラーマネジメントソリューション： RICOH Auto Color Adjuster	曾根 拓郎 様	リコー
6	RFID ライター搭載複合機で実現する効率化の取り組み	栗田 栄三 様	東芝テック
7	パネルディスカッション ～省人化・効率化に向けたプリンティング技術の未来～	全講師	